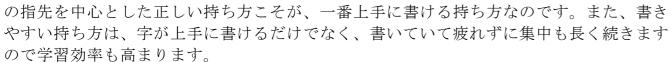


たかが「鉛筆の持ち方」、されど「鉛筆の持ち方」

吉川正美

近年、おかしな鉛筆(ペン)の持ち方をする子(大人でも)をよく見 かけます。残念ながら本校でも各クラスにかなりの割合で鉛筆を正しく 持てていない児童がいます。

昨年も一度書きましたが、鉛筆にしろお箸にしろ、正しい持ち方とい うのは指先をきちんと使う合理的で機能性のある持ち方です。指先は、 体の中で最も細かく繊細な動きのできる部分ですので、親指と人差し指





書写教科書(東京書籍)より

きちんと持てていない子は、わざわざ書きにくい持ち方で苦労 しながら書いている訳ですので、学習効率も悪くなります。そん な余計な苦労を背負い込む子どもはかわいそうです。

7月13日から全学年で正しく鉛筆を持てるようにしようとい う指導を始めました。「慣れた持ち方を直すのはかえって面倒だ から嫌だ」と思うかもしれませんが、小学校では鉛筆は最も基本 的な学習道具です。何とかみんなが正しく持てるようにしていき たいと思います。

しかしながら、現実は厳しく、これまで長くしてきた持ち方を変えるのは容易ではあり ません。言われたその場では直せても、たくさん書いているとまた元の持ち方になってし まうようです。高学年になるほど直すのが難しいのかもしれません。でも、大人になって から「あなた、持ち方がおかしいよ」と言われ、恥ずかしい思いをしてから直すよりは、 今直しておく方がずっと楽なはずです。学校でも粘り強く指導を続けていきますので、ご 家庭でも、宿題をやっているときなどに少し気にかけていただき、鉛筆の持ち方を見てあ げてください。ご協力をお願いします。

近年、おかしな鉛筆の持ち方をする子が増えたのは、子どもの鉛筆の持ち方に対する教 師や親など大人たちの関心が下がっているからだと思われます。鉛筆の持ち方がおかしく ても、100点は取れるし、受験でも合格できます。成績・入試などに(面接にも)直接 関わらないことは重視されないということでしょう。ひょっとしたら、ただの形式で合理 的な意味はないと思われているのかもしれません。でも実際は、合理的で機能的で、正し く行えば人生を豊かにするということを、子どもたちにきちんと教えてあげるべきだと思 います。鉛筆も箸も、あいさつ・返事や感謝の心も。

> みはまの教育・合い言葉 「はぐくもう! 命あるもの 尊ぶ心」



### <8月>

3日 通学団会

4~6日 個人懇談会

7日 1学期終業式

給食最終

11~16日 学校閉校日

18~20日 ラジオ体操

※8月中は、毎日5時間授業で一斉下校を行 います。下校時刻は14:10頃になります。



21日 2学期始業式

給食開始

22日 PTA環境整備活動

24日 身体測定

< 9月>

4日 地震避難訓練

16日 学校公開日

5年eネットキャラバン

25日 秋の交通安全街頭監視活動

< 8 · 9月の予定で中止になった行事>

資源回収、全校出校日、親子奉仕作業 (PTAによる環境整備活動に変更)

.\_\_\_\_i\_\_i

6年生なまず号体験、学校訪問、6年生eネットキャラバン、5年生野外教育活動

< 8・9月の予定で延期となった行事>

ラジオ体操(18~20~)、2学期始業式(8/21~)、1・2年生交通安全教室(10/22~)

## 校区探検【3年生】(6/23、7/2、3)

3年生が社会科「わたしたちの住んでいるところ」の学習で校区探検に行ってきました。 6月23日(火)に西地区、7月2日(木)に緑苑地区、7月3日(金)に東地区を回り ました。各地区を回って、特色ある地形や土地利用の特徴について観察・調査してきまし た。この後、調べたことを絵地図にまとめ、地区ごとの様子の違いについて考えていきま







# 思い出のアルバム

同窓会事業として、歴代の卒業生全員の写真をレイン ボーホールの壁面に掲示しました。本校が「美浜町立上 野間小学校」の名称になってから昨年度まで(昭和35 年度~令和元年度)が対象です。卒業アルバムから転載 したものですが、一人一人の顔は十分に分かります。児 竜たちは、自分の両親や祖父母の姿を捜したり、当時の 様子から時代の変化を感じたりするなど、興味津々で写 真を見ています。保護者・地域の皆様で学校にお越しの 際は、ぜひレインボーホールにお立ち寄りください。

